

仕様書

NEDOイノベーション推進部

1. 件名

NEDO先導研究プログラムにおける公募プロセス改善のための分析・調査

2. 目的

2014年度より、我が国の省エネルギー、新エネルギー、CO₂削減等のエネルギー・環境分野、及び新産業創出に結びつく産業技術分野の中長期的な課題を解決していくため、2030年頃の実用化に必要となる技術シーズ、特に既存技術の延長とは異なる革新的で有望な技術の原石を発掘し、将来の国家プロジェクト等に繋げていくことを目的とした新技術先導研究プログラム事業を行っている。

当調査では本プログラムにおける公募プロセスを改善することを目的に、潜在的に提案者になりうる大学や企業等の組織に対してアンケートやヒアリング等を実施し、当事業を含む外部資金調達における研究行動の傾向などを調査する。それらの分析により一層質の良い提案を多く集めるための行動指針を策定する。

また、データベースを構築するため過去の提案データを整理する。

3. 業務内容

(1) 潜在的な提案候補者に対する調査

- ・潜在的に提案者になりうる組織にアンケートやヒアリングを実施し、先導研究プログラムの趣旨に合致する良質な提案者の増加に資する行動指針を作成する。

- ・調査対象は、たとえば ①過去に提案実績がある提案者（主として大学および企業）

- ②国内の主要な大学、高専等のTLOや産学連携窓口 等とする。

- ・アンケートの内容としては、産学連携の概要、研究資金や研究内容、主たる提案者など、新技術先導研究プログラムが対象とする研究分野において、研究活動とそれを支える外部資金獲得の実態把握に資する項目について、NEDOと打ち合わせの上効果的な分析が行えるように複数の項目を選定して調査を実施。

- ・研究推進にあたりNEDO資金あるいはNEDO以外の外部資金の提案や活用の実態についても調査。

- ・また、必要に応じて電話や対面でのヒアリングを実施する。アンケート、ヒアリングにあつては首都圏に限定せず、広く日本全体を網羅すること。

(2) 公募データの整理業務

- ・NEDOが提供する過去の公募データを整理し、一覧可能な簡易データベースを構築する。データベースはEXCELベースで更新可能なものとし、今後の提案審査に活用

可能なものとするよう設計する。

・対象となるデータは2014年度～2020年度9月までの公募における公募データ情報のうち下記のもの。提案者法人名、応募連絡先、テーマ名、提案の概要、実施体制（連名提案者や共同研究者を含む）、審査結果、有識者コメント、等。

(3) 報告書の取りまとめ

調査内容を、成果物として報告書（和文）の形に取りまとめる。報告書には公開部分と非公開部分を設ける。非公開部分にはアンケート回答結果、ヒアリング議事録、NEDOへの提言等を含める。

4. 調査期間

NEDOが指定する日から2021年3月31日まで

5. 予算額

2000万円以内

6. 報告書

12月中をめどに中間報告を実施する。

最終報告書については下記とする。

提出期限：2021年3月31日

提出部数：電子媒体CD-R（PDFファイル形式）1枚

提出方法：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。

<http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、調査事業成果報告会における報告を依頼することがある。

8. その他

本仕様書に定める事項については、随時NEDOと調整の上実施する。また、本仕様書に定めなき事項については、NEDOと実施者が協議の上で決定することとする。

以上